



研究大会に参加して

デイセンターこちのな
生活支援員 勝連 朝順



50回の節目となる記念大会は、総合支援法3年後の見直し、本人の意見発表、講演、それにパネリストによるシンポジウムの日程で開催されました。沖縄県の障がい者雇用率は全国平均を上回る状況を知り喜ばしく思いました。又、総合支援法3年後の見直しとしては、少子化や親亡き後の障がい者の重度化・高齢化に対する諸環境の整備や社会保障制度の充実等国の取り組みが急がれる時代にあると思



研究大会に参加して

蒼生学園
澤岬 竜巳



今回、記念すべき第50回記念大会に参加させて頂きました。これからの障がい者福祉について施策を聞き、本人や家族だけでなく、我々支援者も同じ思いに立ち、障がい者が地域で安心・安全で暮らすための方法を改めて考えさせられました。また、これまでの「地域」を目指した活動を歴史と共に振り返り知ることが出来ました。



研究大会に参加して

北部心身障がい児者父母の会
照屋 広美



今回の研究大会は、50回という節目の記念大会で県育成会の関係者や関係機関の方々の講演や実践活動の成果、研究、討議がレベルアップされた大会だったと思えました。その活動が障がいのある人や家族にそれぞれ十分に支援されているければなあとつくづく思いました。基調講演の「総合支援法3年見直し」を受講させて頂きました。学習不足もあり、理解困難でした。親の会単位でも学習が必要です。私の子供は現在グループホームで生活をして共同作業所へ通っています。地域生活が充実できるように、又、親からの自立の支援、親亡き後を見据えた居住支援は今後の参考になります。

また、講演では具志堅用高氏が登壇し、昨年の相模原の事件に触れ「隣人同士の知らんぷり」という社会風潮が事件の一因では」という氏の持論に共感しました。聖人マザーテレサも「愛の反対は憎しみではない、無関心である」といわれています。氏は最後に自分の夢に向かい、前向きに生きることを大切さを教えてくれました。今大会を機に今後の社会福祉制度の動向に注目し、次回も参加したいと思

これからは核家族化が進む中で教育関係者や行政、福祉関係者の連携を積極的に取ることや同時に「選択肢」や「自己決定支援」の大切さ等一人一人が当事者と向き合うことも必要と思えます。今回は本人発表もあり、五人の目標や夢をテーマにした発表会も開かせてもらい、当事者や関係者に励みのある発表で会場からも拍手が多くありました。最後に50回大会にふさわしい「あきらめなければ夢は叶う」と元世界チャンピオン具志堅用高さんの記念講演があり、ハングリー精神でいろいろな事を乗り越えて世界チャンピオンになった経緯などが笑いと共に聴かせていただきました。節目となる50回大会さまざまな課題もありますが、当事者や家族が「楽しい」また「安心」と思える支援を目指してゆきたいと思

本人たちの意見発表は元気があり、感動しました。一番に発表された大兼久裕子さんは北部の仲間です。名護市内の保育園で就職しており、午後からの地域支援事業所を利用しています。日ごろの彼女はハキハキと躍動的に他の利用者者の世話をします。人懐っこく優しい心遣いもでき毎日充実した生活をして将来へ向かって夢を広げているのが印象深く感じました。



研究大会本人部会で発表をして

野菜ランドみやこ
吉濱 登



僕は宮古島ワイドーマラソン50キロのコースを初完走しました。最後まで頑張って走りゴールして良かった。発表のとき、手に汗が出たので緊張していましたが、発表が終わると拍手がもらえたのでうれしかったです。発表する前に5人で考えて決めたポーズをしました。5人ともいろんな個性があつて良かったです。世の中にはいろんな人がいます。勉強が出来る人、スポーツがうまい人、仕事をして頑張っている人もいます。障害がある人もない人もいます。あきらめなければ夢が叶う、って具志堅用高さんも言っていました。あまり芸能人に会う機会が無かったので本人に会えて良かったです。

理事長行事報告 3月

- ★3月2日(木) 東京都 全国育成会連合会育成会フォーラム
- ★3月3日(金) 東京都 全国育成会連合会事務局長会議
- ★3月3日(金) 東京都 行政説明会
- ★3月4日(土) 宜野湾市民会館 第50回研究記念大会
- ★3月10日(金) 口腔保健医療センター 歯科SUN会議小委員会
- ★3月24日(金) 那覇市 第3回理事会
- ★3月28日(火) 東京都 全国育成会連合会役員会
- ★3月30日(木) 那覇市 県障害者施策推進協議会

理事長行事予定 4月・5月

- ★県外
 - ★4月20日(木) 佐賀県 九育連役員会
 - ★4月30日(日) 熊本県 サッカー九州予選会
 - ★5月9日(火) 東京都 全国事業所協議会役員会
 - ★5月13日(土) 福岡県 フットサル九州予選会
- ★県内
 - ★5月28日(日) 那覇市 平成29年度定期総会

沖縄県手をつなぐ育成会 定期総会を開催致します。
 ☆日時・平成29年5月28日(日)14時
 ☆場所・沖縄県総合福祉センター ゆいホール

『手をつなぐ・うちな〜』編集者
 理事長：田中寛
 事務局：高原 奈々・赤嶺 優香

田中理事長のゆんたく広場

研究記念大会に講師としてお招きした具志堅用高さんは、テレビで時折見せる面白い素振りや表現で、私たちに楽しいひと時をもたらしてくれました。控室で交わした会話の中での素朴で控えめな受け答えには、心が洗われる思いでした。「国は障がいのある人の為に、もっと尽くすべきだ」「基地を返還してもらい、全部福祉施設にすべきだ」と語ってくれた熱い思いは、私の胸に残っています。沖縄の星、我らのチャンプに幸多かれと願います。

『手をつなぐ』配布募集

機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。
 お申込みご希望の方は、
 県育成会まで一度ご連絡下さい。
 ＊年間購読料 3,900円



28年度賛助会員

〜敬称略〜

個人	浦崎 直人	浦崎 直邦
島袋 秀成	神里 洋子	
知念 芳雄	宮里 弘子	
玉元 宏一	屋嘉比 智章	
玉城 良徳	大城 敏夫	
金城 政子		

新年度(29)年度 賛助会員〜敬称略
 個人 平安山 あゆみ



♪書籍販売のご案内♪

「あたらしいほうりつの本」は障害のある人が地域で暮らしていくために必要なサービスを、できるだけ分かりやすく紹介した書籍です。購入ご希望の方は県育成会までご連絡下さい。



29年度賛助会員 加入のお願い

平成29年度のスタートを切り、事業が開始致しました。昨年同様、沖縄県手をつなぐ育成会へのかわらぬご支援・ご協力をよろしく願致します。

知的に障がいのある子を持つ親等を中心に結成され、「知的障がい者(児)の心豊かな暮らし」、「社会が障がいの有無に係わらず相互に人格と個性を尊重し合う共生社会」の現実を目標に活動をしています。

その目標の下、知的に障がいのある人の自立と社会参加を推進するため、育成会文化祭り、沖縄県ゆうあいスポーツ大会、研修会、本人活動支援事業等多く事業に取り組んでおります。当会の趣旨にご賛同いただき、活動の資金的なご支援をお願い申し上げます。



沖縄県手をつなぐ育成会では専用ホームページを開設しております。最新の情報や、活動報告、広報誌のカラー紙面もご覧頂けます。是非アクセスしてみ下さいね♪
 育成会HP ↓
www.oki-iku.com

★賛助会員 個人：10千円
 ☆特別会員 企業・団体：105千円
 ★琉球銀行・石嶺支店(普) 444100
 ★沖縄銀行・石嶺支店(普) 1521721
 ♪連絡先・沖縄県手をつなぐ育成会
 Tel 098(882) 5727
 ♪申込書は県育成会HPからもダウンロード可能です。是非ご利用下さい。